

昭和60年
唄／五木ひろし

そして…めぐり逢い

荒木とよひさ 作詞
中村泰士 作曲

かたりあかせば つきないけれど
すぎてもればい までは わらえばなしだ
ね ふたりくらし た あのへや
の かぎはこころに いまもあ
る あ あ ——— こんやは か え — したく

な い ひと はる ふたはる そしてめぐりあ
い 3. Dm D.S. い Coda Dm い

- 1 語りあかせば 尽きないけれど
過ぎてみれば いまでは笑い話だね
ふたり暮した あの部屋の
鍵は心に いまもある
ああ 今夜は帰したくない
ひと春 ふた春 そして…めぐり逢い
- 2 「そうか よかった」倅せなのか
あの頃より綺麗に なったみたいだね
グラスをゆらす 白い指
昔とおなじ そのしぐさ
ああ いまでも憶えているよ
ひと夢 ふた夢 そして…めぐり逢い
- 3 涙うかべる 笑顔がづらい
情にもろいところも 昔のままだね
無理を言っでは こまらせた
子供すぎた あの頃は
ああ いまでも愛しているよ
ひと冬 ふた冬 そして…めぐり逢い